

さぼせんニューズレター

2009 年夏号 Vol.24 <http://sapocen.net/> 7月より変更しました。



たくさんのご来館 ありがとうございます

- ◆ 「れんこちゃん 1号」の誕生をみなでお祝い 2
- ◆ 完成！市民立太陽光発電所 ～持続可能な社会をめざして～ 3
- ◆ ぱりあふりーカフェ同窓会パート2 4
- ◆ 今年のさぼせん NPOお役立ち企画 4

☺☺☺ 市民立太陽光発電所「れんこちゃん第1号」発電開始 ☺☺☺

7月5日、茅ヶ崎市民活動サポートセンターでは、参加者160余名が見守るなか、川崎の市民共同おひさま発電所からお借りした「おめでとうソーラーはつでん」の文字盤が次々と点灯して市民立太陽光発電所の誕生をお祝いしました。

10年前から、太陽の光や風、雨水など自然のエネルギーを生活にとりいれようと活動してきた「ちがさき自然エネルギーネットワーク(通称 REN)」が助成金を得て、不足分は寄附を集めてサポートセンターの屋根に太陽光パネルを設置しました。「市民立」に、RENさんの熱い思いがこめられています。

うす曇りの天候のためソーラークッキングは使えませんでした。茅産茅消の小豆やもち米、卵を使ったお赤飯やクッキーを味わい、湘南工科大学海老沼教授はじめ研究室の学生さんによる熱発電のデモンstrーション等も紹介され、自然エネルギーへの関心が深まった点灯式でした。

なお、この事業はサポートセンターの交流・懇談会「市民活動カフェ 16」と共催で行ないました。当センターも「こまめに電灯を消す」など身近なエコからCO₂削減に向けた取り組みを実践します。

れんこちゃん1号の誕生をみんなでお祝い



REN代表上野ひろみさん開会挨拶



受付をする
子どもエコクラブのメンバー



準備風景 スイッチオンの練習



熱発電デモンストレーションなど



太陽光発電システム 計測ツール照輝くん



ソーラークッカー

一協 カー

- ▶ NPO 法人アクト川崎
- ▶ NPO 法人湘南スタイル
- ▶ AGC セイメケミカル株式会社
- ▶ 湘南工科大学電気電子科 海老沼研究室
- ▶ 文教大学エコキャンパス委員会
- ▶ 文教大学グローバルサークル team0ne

共催: ちがさき自然エネルギーネットワーク
NPO法人NPOサポートちがさき




“茅産茅消” お赤飯のおにぎりづくり・クッキー



「れんこちゃん1号」工事開始 6月17日

42枚の太陽光パネル設置完了 6月18日



RENこちゃん

完成!!市民立太陽光発電所 CHAGASAKI Ren

～持続可能な社会をめざして～

■茅ヶ崎産のエネルギーを茅ヶ崎で消費しよう ～茅産茅消～

市民立太陽光発電所「れんこちゃん1号」が完成しました。
この7.77kWの設備は、年間8060kWhの発電量が見込まれ、一般家庭2軒分のグリーンな電気を生みだします。

「れんこちゃん1号」は、茅ヶ崎市とNPO法人NPOサポートちがさきの協力を得て、ちがさき自然エネルギーネットワーク(Renewable Energy Network)「REN」が設置しました。「REN(れんこ)ちゃん」は会のイメージキャラクターです。Renewable Energyは、再生可能なエネルギーという意味です。日本のエネルギー自給率が4%という中、茅ヶ崎のエネルギー自給率を高めていきたいと考えます。

■意思あるお金に支えられて

設置工事費のうち、85%をグリーン電力基金(地域協働プロジェクト)からの助成金、残り15%を市民・団体・企業等からの寄附金でまかなっています。200名を超えるみなさんに支えられてこの発電所はできました。グリーン電力基金は、自然エネルギーを増やしていこうという市民や事業者の寄付とその同額を東京電力が基金に積み立てたものです。この発電所は、持続可能な社会にしていきたいと願う人達の思いがいっぱい詰まった発電所なのです。

複雑に絡み合う、地球環境問題はひとりでは解決の糸口を見つけることが難しくても、つながることで大きな力となっていきます。大きな地球も小さな地域の集まりなのですから…

■これからRENが目指すもの

今回の設置事業が、2号・3号へと続いていくような「持続可能な仕組み」を目指して、グリーン電力証書の仕組みを取り入れたり、この場所を使って自然エネルギーや省エネルギーの大切さを伝えていきたいと思えます。

2009年7月5日

ちがさき自然エネルギーネットワーク(REN)

代表 上野ひろみ

「れんこちゃん1号」の発電は、市民活動サポートセンターの使用電力量(従量電灯C)の約35%をカバーする予定です。この発電料金の充当分(約19万円)は当法人より茅ヶ崎市の「ふるさと基金」に寄付される仕組みとなります。

これからは、サポートセンターを拠点に、みんなで地球温暖化の問題やライフスタイルなどについて学びあうこともできます。湘南工科大学 海老沼研究室の山中大輔さんと山本俊輔さんが「れんこちゃん1号」の発電システムをわかりやすく情報発信して下さいます。お楽しみに!



太陽光の電気(直流)を交流に変換する
パワーコンディショナー設置 6月30日



玄関にある電力表示版



ゴーヤと朝顔の緑のカーテン

ぱりあふりーカフェ同窓会パート2



6月26日(金)、茅ヶ崎市役所1階のCafe.COMにおいて、“街のなかで普通に暮らす 障がいがあっても 楽しくつながり働きたい”をテーマに市民活動カフェを開催しました。Cafe.COMで働いている寺田青児さんの進行により、障がい者が働くうえで思うこと、感じることなどをスピーチし、なごやかな語らいの場となりました。「このような場は続けて欲しい。企業の人に来て欲しい。」などの感想をいただきました。次回は、秋に開催を予定しています。



♥参加者57名♥

利用者さんが一年かかって描いた絵を印刷したエコバックを販売しています。8月1日からジャスコで展覧会をします。



サポートセンターで朝の清掃をしています。

顔を覚えていただいて交流していきたい。おにぎりが美味しかったです。



耳が聞こえない困難を知ってもらうのにより映画「ゆずり葉」が8月1日、藤沢で上映されます。観に来てください。

その人にあう福祉用具は何かいいか考えたり、車椅子の修理もしています。みなさんもがんばってください。

秘書的な事務や会計をしています。心がけているのは、鈍感な心を持つ、嫌なことがあっても忘れる、タフな心を持つことです。

このような場を作ってくれた主催者に感謝しています。周辺の市や町でもこのような場所づくりが広がっています。



手話通訳: 大川世津子さん 山本啓子さん



6月から市役所で8人の障がい者の職場体験を行っています。

障がい者が働く「たい焼き屋さん」開店に向けて7月に修行に行きます。小箱ショップも出店予定です。



今日は、ドットCOMの卒業生がたくさん来ています。



たい焼き屋さんで働きたい。できたら“あん練り”がしたいです。市長さんと話ができよかったです。

聴覚障がいは、軽く思われがちですが周りから障害されやすい障がいです。雇用についての関わりがあるのでもっと企業の方に来て欲しいです。

障がいのある方から直接意見を伺い、次の福祉車両の開発に生かしたいです。(株)オーテックジャパン(日産の子会社)

メディケアの方がとても良い方で安心して仕事ができるので幸せです。

市民活動



お知らせ

作業用パソコンが読み上げソフトが入りました

- NPO お役立ち企画の予定
 - 市民活動カフェ(交流・懇談会)
 - ◆ 茅ヶ崎維新カフェ
 - 7月26日(日) 14時 - 16時
 - 「NPOで起業する」
 - ゲスト: NPO法人セカンドブックアーチ理事長 山本高太さん
 - ◆ エコカフェ
 - 8月24日(月) 午前5時 - 午後
 - 天ぷらバス(BDF)で行くエコツアー
 - ◆ ぱりあふりーカフェ(年3回予定)
 - さぽせんワイワイまつり
 - ◆ 3月13日(土) 午前11時 - 午後
 - 8月より実行委員募集
 - NPO応援講座(全4回)
 - ◆ 9月6日(日) 午後
 - 知って得 保険いろいろ
 - ◆ 10月9日(金) 夜間
 - NPO早わかりセミナー
 - 「NPO法人設立など」
 - ◆ 10月23日(金) 夜間
 - NPOの会計・税務
 - ◆ 12月5日(土) 午後
 - 広報カフェアップ
 - 二行列のできる講座パート2
- ※都合により日程や内容を変更する場合があります。詳細についてはサポートセンターにお問い合わせください。